八街で建物火災、強風で１５棟焼く、うち１１棟が全焼しました
火災保険の補償内容は本当に大丈夫？この機会に確認しませんか？

５月５日午前１１時ごろ、八街市八街ほ８６９付近で「一軒家が激しく燃えている」と１１０番通報があった。佐倉署と消防によると、住宅や店舗などに燃え広がり、全焼１１棟を含む計１５棟を焼いた。消防車両など計１４台が出動、通報から約６時間４０分後の午後５時４０分ごろ鎮火した。住民とみられる男性（６８）が煙を吸い病院に救急搬送された。命に別条はないという。

鉄骨構造の建物も
こんなに
クニャクニャ→

当社のお客様が多数お住まいの八街市で大火災が発生しました。情報を聞きつけ、スタッフTお客様宅が心配で現場付近へ向かいました。こんな大規模の火災を生でみたことがなかったので正直驚きました。
住宅って、これほどまで跡形もなく灰になってしまうのか・・・しかも、道路を挟んだ住宅にまで飛び火があり全焼。
自分で火災を十分に予防していても、強風だったというだけで大切な我が家がなくなってしまう。本当に悲惨な事故です。自分で防ぎようがないのです。

スタッフＴ、帰宅してすぐにしたことは！！！『我が家の火災保険の見直し』です。
建物や家財に保険は掛けていたのですが、万が一のときの避難や仮住まいや引越費用などいわゆる本体（建物・家財）以外の諸費用というものが、大事かも！！ってことに気づきました～
建物や家財・・・目の前に見えてあるものは、意識できていましたが、見えない部分に対しての準備が足りなかったな～っと。お客様は準備できていますか？

万一があったとき、一時的にホテル住まいになった場合や、当面の生活必需品の購入費用、新しいお家を建設するまでの期間、仮住まいとなるアパート等の敷金礼金や引越費用など・・・ざっくり計算しても約165万必要になります。そんな諸費用に備える特約もあります。家の火災保険は、大丈夫なの？って思ったらお急ぎご相談くださいませ！！
無料でご相談承り中です。不安になった方は、今すぐお電話を（043－308－6232）LINEからでもご相談可能です。

火災保険の確認すべき内容は、コレだ！！

詳しくは裏面にて・・・

火災保険の5つのチェックポイント

火災保険には加入しているけど、『住宅ローンを組んだ時に担当者に言われるがままに加入した』『内容はよく分からないけど、とりあえず入った』と言う声をよく耳にします。
お客様の中にはしっかりと内容を精査し、『その時は、最良のプランで加入した』と言う方もいらっしゃるかもしれません。しかし！！時代は変化しています。30年前に比べたら、水災や風災の被害は大幅に増加しているし、地震の発生も増えています。あの時の補償の内容で本当に大丈夫でしょうか？これから雷雨や台風が多く発生する季節にも突入します。
今一度、ご自宅の補償が現在の状況・環境に合っているのか？確認してみましょう。

① 火災や風災の補償以外もついてますか？

<メインの補償>
火災、落雷、破裂・爆発、風災、雹災などの補償
<オプションの補償>
水災、盗難による盗取・損傷・汚損、漏水などによる水濡れ、建物外部からの物体の落下・飛来・衝突などの補償

② 建物だけではなく、家財の補償もついていますか？

家財とは、電化製品に家具、服、自転車、歯ブラシ1本に至るまで、自宅にあり、家族が使っている物のほとんどが含まれます。例えば、35歳前後の夫婦と子ども1人で、1000万円ほどの家財を持ち合わせているんです。『え？そんなに？』っと感じる方も多いかもしれませんが、長年生活しているうちに段々と集まってきていたのであまりその総額について計算したことはないでしょうね。
万が一の時そのすべてを一気に買いそろえる必要はないですか、十分な貯蓄がない方は、補償があった方が安心ですね。

③ 保険金額は適切ですか？

その家に住む家族構成が変わっていれば、万が一の際に立て直す家の大きさも違ってきます。
住んでいる人数が違えば、家財の必要額も変わっているはずです。

④ 災害時のさまざまな費用を補償する特約はついてますか？

<主な費用保険金の例>
- 諸費用保険金
- 損害拡大防止費用保険金
- 地震火災費用保険金（注）
- 災害緊急費用保険金
- 失火見舞費用保険金
- 特別費用保険金

（注）火災保険に加入していても、その火災の原因が地震だった場合は、地震保険に加入していないと火災保険金は支払われません。ご注意ください。

※これらの費用は、とても重要です。内容がよくわからないと言う方は、すぐにご相談ください。

⑤ 地震保険はついてますか？

最近の住宅は、免震や耐震などが当たり前になってきていますから、そうそう全壊になることはないかもしれません。
しかし、④にあるように地震が原因で火災を引き起こしたり、建物が崩れない代わりに家の中はめちゃくちゃになるケースもあります。それこそ、家財保険が重要なのです。

さらに詳しい内容は、コチラの動画でご確認ください→

今こそ見直そう！火災保険動画

1つでも不安な項目があれば
今すぐにご連絡ください。